

講義科目	: まちづくり設計 (70期生)	単位数	: 1
	: まちづくり設計Ⅱ (69・68・67期生)	学習形態	: 選択科目
担当	: 大井 隆弘		建築士指定科目
		実務経験	: 有

講義の内容・方法および到達目標

「開かれた共用施設を持つ住宅地づくり」がテーマである。この共用施設は地域に開かれ周辺地域に貢献する施設とする。どんな施設内容や空間が求められるかを考え、共用施設を持つ4世帯程度の集合住宅を設計する。都市に集まって住む家、地域に開かれた居住環境のあり方、コミュニティづくり等を踏まえ、居住のしくみとその空間を提案できることを目標とする。共用施設は、地域で必要とされる機能あるいは共通の趣味等ソフト面を考慮して提案してほしい。

授業計画

第1回	課題説明：講義内容、講義スケジュール、グループ決め
2回	対象敷地現地調査のまとめと発表
3回	計画テーマ、計画コンセプト、イメージ案作成、ブロック模型
4回	全体計画のゾーニングと配置計画案作成
5回	全体計画の建物ボリュームとプランニング
6回	全体計画と建築計画（イメージ）
7回	企画計画書提出及び講評
8回	全体配置計画とボリューム模型作成、機能ゾーニング
9回	平面計画と立面計画、断面計画の設計
10回	居住システムと住戸プランの検討及び設計
11回	基本計画設計案と模型作成開始
12回	基本計画設計の再検討と建築デザイン、模型作成
13回	とりまとめプレゼンテーション
14回	基本計画設計提出
15回	基本計画設計講評と返却

※なお、授業の進捗状況によって、内容を変更することもありえる。

教材・テキスト・参考文献等

- ・随時、資料などを配布予定。

成績評価方法

- ・企画計画書提出・講評、基本計画設計提出・講評、出席をあわせて評価。
- ・1/3を超える欠席をした場合は評価の対象外、遅刻3回で1回の欠席とみなす。

実務経験

- ・フリーランスとして5年程度の実務経験を有し、複数の建築作品を手掛けている。授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。

その他

- ・課題提出の締め切り時間を厳守。
- ・建築製図基礎、住生活設計Ⅰ・Ⅱ、まちづくり企画を履修していることが望ましい。